

平成31年4月9日

保護者様

小野市立小野中学校  
校長 藤原 俊則

### 全国瞬時警報システム（J・アラート）が作動した際の対応について

平素は、本校教育にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

みだしの「全国瞬時警報システム（J・アラート）」につきましては、報道等でもすでに周知されております。

万一の事態を想定し、児童（生徒・幼児）の安全確保ができるように、基本的な対応を下記のとおりとします。様々な場面が想定されますので、保護者の皆様におかれましても、児童（生徒・幼児）の安全が確保できますよう、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

### 記

発達段階に応じて、次のとおり、周知資料をもとに安全指導を行いません。登下校中をはじめ、屋外にいる場合は、警報の情報を得られなかったり、対応に困ったりすることも想定されます。万一の場合、災害時への対応とあわせて、安全確保のため、様々な場面で、保護者の皆様、地域の皆様ご協力をよろしくお願いいたします。

- (1)登校前 （警報が作動し、安全が確認できない状況の場合）  
安全を確保して「自宅待機」 安全確認の連絡後、登校
- (2)在校中  
教職員が警備防災マニュアルに基づき、避難誘導を行い、幼児児童生徒の安全を確保する。  
（屋内・校舎内）できるだけ窓から離れる。（できれば窓のない部屋に避難）  
（屋外・校舎外）頑丈な建物に避難する。  
（校内：校舎・体育館等、校外：引率教員が適宜誘導）  
※頑丈な建物（地下）へ移動できない場合は、  
物陰に身を隠すか、地面に伏せ、頭部を守る。
- (3)登下校中  
可能な限り複数で、各自、上記「校舎外」の対応で安全を確保する。
- (4)下校後  
上記「屋内（校舎内）」「屋外（校舎外）」の対応を各自で行う。  
日頃から、家族等で対応について、話し合いをしておく。

《参考資料》内閣官房 国民保護ポータルサイト

<http://www.kokuminhogo.go.jp/>

※基本的な対応方針は、別添の県対応方針に準ずる。

◆留意事項 冷静に落ち着いて行動する。

正しい情報をもとに、可能な限り複数で対応する。

弾道ミサイル発射に係るJアラート等を通じた緊急情報発信時の対応例

(H29.9.15改訂)

兵庫県教育委員会

|           | 緊急情報発信時   | 発令後の対応   | 安全の確認方法   |
|-----------|---|--|---|
| 児童生徒が在宅中  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自宅待機</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全の確保が確認できるまで自宅待機</li> <li>・安全の確保が確認できれば登校</li> </ul>                  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビ・ラジオ・インターネット等を通して、情報収集に努め、安全の確保等について確認<br/>(確認事項の例)</li> <li>・ミサイルの飛翔方向、着弾場所</li> <li>・ミサイルの着弾や落下物の有無</li> <li>・学校、通学路等の被害の有無</li> </ul> <p style="text-align: right;">等</p> |
| 児童生徒が登下校中 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・下記の行動例に基づき行動</li> <li>・公共交通機関乗車中等については当該機関の指示による</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全の確保が確認できるまで安全な場所で待機</li> <li>・安全の確保が確認できれば登下校</li> </ul>             |   |
| 児童生徒が在校中  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・下記の行動例を参考とした、危機管理マニュアルに基づいた対応</li> </ul>                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全の確保が確認できるまで安全な場所で待機</li> <li>・安全の確保が確認できれば授業を再開、場合によっては下校</li> </ul> |   |

<ミサイルが落下する可能性がある場合にとるべき行動例>

| 活動場所の別  | とるべき行動の例   |
|---------|--|
| 屋外にいる場合 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・近くのできるだけ建物の中、又は地下などに避難する。</li> <li>・近くに適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ、頭部を守る。</li> </ul> |
| 屋内にいる場合 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・できるだけ窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。</li> </ul>   |